

2013/8月

「東京都調布発！福島のこども達に元気を」プロジェクト

の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

水戸さん横山さん料理を作ってく  
たおばさんたちお寺にとまらせてくれた  
たおぼうさんたちありがとうございました。

水戸さんはぼくたちをお世話してくださ  
ってありがとうございました。

横山さんは4.5年生をまとめてく  
ださってありがとうございました。

米料理を作ってくれたおばさん  
たちはおいしいごはんを作ってくださ  
ってありがとうございました。

おぼうさんたちは朝起ししてくださ  
り話をしてくださり本当にお世話に  
なりました。

味の素スタジアムでFC東京対横浜マリノス  
の試合を見せたいとしても思い出にのこりました。  
なかなかできないハイタッチありがとうございました。  
ぼくたちが試合をしているときあなたに大き  
な声でようえんしてくださってありが  
うございます。一生の思い出です。

また調布にいきたいです。

福島県須賀川市 岩瀬FC 4名まえ 山崎 秀介

2013/8月

「東京都調布発！福島のごども達に元気を」プロジェクト  
の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

調布の皆さんありがとうございました。バスや食事などを用意してくれてありがとうございました。あと深大寺と言っ有名なお寺に泊めていただいたキ貴重な体験をさせてくれてありがとうございました。FC東京対横浜Fマリノスの試合を見た時にはじめて見たからすごいなと思いました。あとFC東京グッズも売っていたから買いました。その後温泉は色々種類いろいろあったから楽しかったです。その後歩いて帰ったからつかれました。その後寝る時になかなか寝れませんでした。でもその後すぐ寝れました。朝の朝食の時食事作成という物がありました。それで無言で食べるのがビックリでした。それで午前の時サッカーをしまして負ただけ楽しかったです。その後は花火をしました。そのあと温泉に入りました。3月日はナサに行きました。最後の昼ごはんの時女子学生が食べたのうれしかったです。

2013/8月

「東京都調布発！福島のごども達に元気を」プロジェクト  
の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

調布のみなさん 三日間ありがとうございました。  
ぼくは、旧目の味の素スタジアムでの、FC東京の観戦  
とハイタッチが思い出に残りました。ハイタッチは、  
なかなか体験できないことなのでとてもうれしかったです。  
世界に18枚しかないぼくたちだけのTシャツを  
作ってくださってありがとうございました。このTシャツを  
大事にします。深大寺では、食事の前の作法やぎぜんや、  
床ふきなど教えてくださってありがとうございました。  
お寺では、きちょうな体験ができました。花火では、いろ  
いろな種類の花火ができてよかったです。

サッカーの試合では、結果4位でビリだったけど調布の  
みなさん最後まで応援してくださってありがとうございました。  
応援のおかげで最後までがんばれました。バーベキューをしてくれたみなさん  
肉と野菜、すごくおいしかったです。

最後にお別れパーティーを開いてくださりあり  
かありがとうございました。調布はとても良い所で、今  
度は、家族みんなで行きたいです。調布のみなさん  
招待してくださって、本当にありがとうございました。

ぼくは、教わったことを生かしかんばります。

2013/8月

「東京都調布発！福島のごども達に元気を」プロジェクト

の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

初めて調布に行ってスカイツリーを見ました。そして横浜Fマリノス対FC東京の見ました。そして世界に18まいしかない服をもらって、そしてFC東京の選手とハイタッチができてすごくうれしかったです。そして試合は0-2で負けてしまったけど中村しゅんすけもすごくよかったし、FC東京の日本代表がすごくよかったです。そして初めてお寺に泊まりました。すごく不気味でした。そして朝ごはんやぜんもやりました。すごくいい体験になりました。そして試合では、ホロボロにやられました。でもたくさんの方が応援してくれたから良かったです。そしてバーベキューでお肉をたくさん食べて、そして花火をやってすごく楽しかったです。そして風呂もすごく広かったです。そしていろいろ会社やてんじ室みたいなのところも見学しました。そして三日目には、カレーを作ってくれてすごくおいしかったです。ほんとうにこの三日間ありがとうございました。

2013/8月

「東京都調布発！福島のごども達に元気を」プロジェクト

の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

調布市の皆さんへ

言調布市によんでいただきありがとうございました。夏休みの一番の思い出になりました。楽しかったです。

ぼくの夢はサッカー選手になることです。だからFC東京のプロのサッカーを目の前で見ることができてうれしかったです。そして、FC東京の選手と試合前にハイタッチができてとてもうれしかったです。友だちに言ったら、すごいね、うらやましいと言われました。一生わすれられない思い出になりました。また、深大寺というお寺にとめていただきがぜんをしたり、調布のサッカーチームと試合や、バーベキューをしたり、JAXAでパイロットになったり、本当にたのしかったです。

たくさんの方がぼくたちをようえんしてくれているということが今回の2泊3日の調布遠征でわかりました。これから長周りのささえてくれている人にかんしゃしなからサッカーをつづけていきたいと思えます。

福島県須賀川市 岩瀬 FC

名まえ 鈴木蓮太郎



2013/8月

「東京都調布発「福島のごども達に元気を」プロジェクト

の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

言周布のみなさんへ  
遠せいの日は、いろいろとあり  
かとうございました。はじめてこうそ  
くバスに乗りました。着いてからすぐにそ  
ばとおにぎりつけものとコーヒゼリー  
を食べました。とてもおいしかったで  
す。はじめてきたろうのお店にいきました  
た。かべのあなをのぞいたらようかいが見  
えてビックリしたほどおもしろかったです。  
楽しみにしていた、味のもとスタジアムに  
行けてハイタッチをしてくれうれしかったです。  
二日目しあいをやりました。負けてしまったけど楽  
かったです。言周布のみんなと食べたバーベキューは  
おいしかったです。三日目はジャクサに行き  
ました。楽しかったです。ウルトラマッテンじかん  
の十二<sup>時</sup>で言周布のおばさんたちが作  
ってくれたカレーを食べました。おいし  
かったです。スイカとからあげを食べまし  
た。いろんなことばかりで楽しい三日間でした。  
お世話になりました。ありがとうございました。

福島県須賀川市 岩瀬 FC

名まえ 本多 伊奈斗

2013/8月

「東京都調布発！福島のこども達に元気を」プロジェクト

の皆さんへ ~福島から御礼申し上げます~

バにのこたのはこの四つです。

一つ目は、味のモトスタジマ4で選手  
手ハイク、キレたことでおすごくきつな  
な体験をしました。FC東京のよこはまF.  
マリノスでは2-0で負けてしまいましたが、  
すごくいい勉強になりました。

二つ目は、東京都調布のみんなとバーベキュー  
をやったことです。なせかというし、お肉や  
野菜がおいしかったからです。東京都  
調のみんなから言葉を聞いてもらってうれ  
しいです。

三つ目は、東京都調布のみんなとサッカー  
をしたことです。東京都調のみんなはう  
まくて、全敗しましたがいい勉強にな  
りました。

四つめは、ジャカサに行ったときです。  
一番おもしろかったのはジャカサゲームです。

2013/8月

「東京都調布発！福島のごども達に元気を」プロジェクト

の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

ほくたちのためにこのようなプロジェクトを  
作っていた事をありがとうございます。  
深大寺のあんない、言武合かんせんなどのお金  
などをたしていただいたことも感謝します。  
言武合かんせんのしきは、ハイタクバススタジアム  
に入るとしは、めったは、バスや電車を  
せてくれたり、深大寺ではバスや電車ではい  
つと、気づかてくれたり、はけまして下さ  
り、いろいろしてもらいました。

言武合の時は大きな声で応援してくれたり  
まけている時ははけましてくれたり、本当  
にうれしかったです。

この期間いろいろなことをしていただき  
ありがとうございます。

本当に心のしかたです。

バーベキューでは、東京の人と話したり、肉  
をあげたり、もらったりしてすごく楽しかた  
です。温せんなどでも、時間が経た  
ていたけれど、すごく気持ち良かった  
し、あそこ楽しかったで、いい思い出にありませ

2013/8月

「東京都調布発！福島のごども達に元気を」プロジェクト

の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

今回は、ぼく達を言周布にお招き頂きありがたうございます。

言周布で楽しませてもらったことは、バーベキューでお肉が野菜をいっぱい食べさせてもらったこと、花火をやらせてもらったリキ打ち上げ花火をやらせてもらったこと、JAXAの博物館の見学をさせてもらったこと、たくさんあります。一番楽しかったのは、FC東京vs横浜Fマリノスの試合観戦です。ぼくは、生で試合を見るのが初めてで選手を近くで見れてハイタッチもできてすごくうれしかったです。

今回は、すごくお世話になりました。一番お世話になったと思うのは、試合観戦の日寺にお弁当を頂いた時です。お弁当には、去年の五年生の写真があってすごかったです。毎年ぼく達に気を使っているのが分かってうれしかったです。

試合では負けばなしに悔しかったから練習をいっぱいして全国大会でもう一回戦いたいです。

今度は、ぼく達が福島を元気づけたいです。

調布のみなさんありがとうございました。

福島県須賀川市 岩瀬FC

名まえ

小森直幸



2013/8月

「東京都調布発！福島のごども達に元気を！プロジェクト  
の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～」

こんにちは。ぼくの名前は、濱津龍生です。  
5年生です。ニックネームは、はまちんです。メガネをかけて  
います。2、3日目の調布遠征はたいへんことを学びました。1日目の  
味の素スタジアムの観戦ははじめてとても感動しました。よくはサッカー観  
戦は初めてだったのでうれしくてたまりませんでした。味の素スタジ  
アムの観戦が、はじめてとても楽しくてワクワクしました。応援  
していたFC東京は負けてしまいましたがとてもいい言葉でし  
た。選手とハイタッチができて、記念写真もとったり  
オリジナルTシャツをプレゼントしてもらったりビックリ  
することがたくさんありました。とても良い思い出になりました。  
2日目は調布のチームとフレンドリーカップをしました。とても良  
いグラウンドで試合をしました。ぼくは、Bチームで4年生で、この  
チームでした。いつもはDFだけど、FWもプレーしました。カト  
（エ）と走りまわりましたが試合は負けてしまいました。調布のスタ  
ジアムの応援は大きな声でカッコ良く元気もらいました。味の  
素にありがとうございました。深大寺に泊り、そこでナバーベキューと  
花火をしたこと、TAXAの見学がすごく楽しかったです。調布に来て  
あつという歌でした。それが食事もおいしかったです。福島のごども  
いろいろ考えてくれてありがとうございました。また調布の練習をガム  
バリます。オリジナルTシャツが本当にありがとうございます。

2013/8月

「東京都調布発「福島のごども達に元気を」プロジェクト

の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

調布市のみなさんへぼくたち、岩瀬FCをよかったですいしてくれてありがとうございます。

Jリーグ、FC東京の試合をかんせんできてしてもらいかったです。選手のみなさんとハイタッチしてもらったことがおうれれせん。

深大寺での宿泊。朝のせいそう座禅の体験はすべて初めてのことでした。特に座禅は心をきれいにできても気持ちよかったです。

家でもそうじをするようにごなりました。

自分たちの試合の時、応援歌を作ってもらって、とても元気が出ました。お昼ごはんもおいかったです。

試合は負けてしまいましたが、もっとも練習して強くなろうと思いました。

JAXAでは、飛行きのそうじゅう体験ができて、楽しかったです。

スタッフの方たち、深大寺の方たち、たくさんの方たちにおせわになり、とても感謝しています。

本当にありがとうございます。

福島県須賀川市 岩瀬FC

名まえ 福田 凌

2013/8月

「東京都調布発「福島のごども達に元気を」プロジェクト

の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

調布の皆さんへ！！

ぼくたちを調布によんでくださった人々に感謝しています。1日目は、「リーグ」の試合を見せてくださって「リーグ」の選手とハイタッチしてもらってとてもうれしかったです。リーグの試合会場の味の素スタジアムは、とても大きくてそこでゴールを決める選手は見てとてもすごいなと思いました。

2日目は調布の選手と試合をして東京の選手は強くて全敗しけと応援をずっとしてくれてありがとうごさいしました。夜も花火をしてもりあがれたので楽しかったです。

3日目は、あまで「せん」を10分間してとてもきつかったです。JAXAに行って飛行機についてたくさん学びました。そして最後のサヨナラメニューではおいしいカレーをありがとうごさいしました。

調布での3泊3日は、とても楽しかったです。ありがとうございました。本当に感謝しています。

調布市に行ってきたことは、これからも調布でならした事を岩瀬でも続けていきたいです。

2013/8月

「東京都調布発！福島のこども達に元気を」プロジェクト  
の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

言周布のみなさんぼく達岩瀬FCを言周布  
にご招待していただきありがとうございました。  
ぼく達のためにいっしょうけんめい者えていろんな  
体験をさせてもらった事が心にいまでも残って  
います。中でも一番心に残っているのは、FC東京対  
横浜Fマリノスとの試合を生で見れた事です。  
その中でも一番いっしょうけんめいに残っているプレーは、  
相手のチームですが中村しゅんすけ選手が五回  
フェイントをいれてからシュートをうって決め  
た事です。ほかにもFC東京の選手とのハイタッチは  
め、たにできないのでうれしくてたまりませんでした。ふつう  
の人では通れないルートを通ってフィールドに行きま  
したがこんなことができたのも言周布のみなさんのお  
おかげです。

ここには書ききれないぐらいたくさんの方が  
きて感謝の気持ちでいっぱいです。この体験  
を練習で生かしてがんばってこうげきも守りも  
できるような選手になりたいと思います。

2013/8月

「東京都調布発！福島のことども達に元気を」プロジェクト  
の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

調布のみなさん

夏休み楽しい思い出ありがとうございました。  
バーベキューのじゅんでなごをしていた  
だきありがとうございました。

焼き肉やきそばがすごくおいしかったです。  
ぼくたちの試合の時おうんも考えて  
くれてうれしかったです。Jリーグのおうんみたい  
です。よかったです。福島で試合の時みんな  
うたっておうんしました。

Jリーグかんせいで、Fし東京の選手と  
ハイタッチをしたリグラウンドの中に入ったり  
できてとてもうれしかったです。選手は、せが  
高くてかっよかったです。サッカーも上手で  
ぼくもあんなふうにはサッカーができるように  
がんばりたいです。

横山さんお店を案内してくれたり  
ぼくたちをまじめてくれてありがとうございました。  
した。

2013/8月

「東京都調布発！福島のことども達に元気を」プロジェクト

の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

お礼

試合の応援ありがとうございました。  
全敗はしましたががんばれたのは、応援のおかげだと思います。

深大寺では須賀川のことや東京の話をしてもらいました。

JAXAは何のことを言っているのか  
何を研究しているかおしえてもらいました。  
いろいろなものがあったです。  
とくに自分でそうじゅうするのが  
すごく楽しかったです。ほん物の飛行  
機の一部の中も入りました。すごく  
広がったです。深大寺の食事もめちゃおい  
しかったです。

FC東京の試合でいろいろなことを学び  
ました。こうげきを守るのがとても見てい  
てもかっぱりプロはすごいなと思いました。  
ハイタッチのときは最高でした。

ほんとうに三日間ありがとうございました。  
また調布にいきたいです。

2013/8月

「東京都調布発「福島のごども達に元気を」プロジェクト

の皆さんへ ～福島から御礼申し上げます～

平くたちをどうきょうにフキでいってくださった  
みなさん、まことにありがとうございます  
した。ボランティアのかたたちもまことにあり  
がとうございませうFC(京東のしあいをみてあかて  
一ほくがとくにおせあをしてくらたのは、  
水戸さんと木黄山さんこの2人のなかでも木黄山さん  
です。木黄山さんありがとうございます。横山さん  
がいつそらを見ていってたのでかえってからつぎ  
の日からは、そらを見ました。木黄山さんみて  
ましたかきょうもみています。8月29日。そらと  
木黄山さんげんきてすか？ほくはしげんきてす。こが  
らも、おしごとがんばってくださいおうえんしてす。  
川出さんのおもいでにはFC(東京のしあいをみてあか  
んしたことです。あときたる(お)おみあげ  
もカッタつとけいしゅうにのこししたらい年  
はら年たのこらい年！ら年生のほくと  
まっやさんとして東京都調布発「福  
島のごども達に元気を」プロジェクトにカウわい  
のあるみなさん。2どめですがまことに  
ありがとうございます。らい年にまたああいほ

2013/8月

「東京調布市発！福島の子供達に元気を」プロジェクトの皆さんへ  
～福島からお礼申し上げます～

私は今回、引率の保護者としてプログラムに参加させて頂きました。  
震災後から2年半になりますが、福島原発問題はいまだに解決は困難を極め、  
次から次へと新しい問題が発生しています。

毎日のようにニュースに取り上げられ、耳が痛く、この先の子供たちの環境は？  
ここ福島は本当に安全なのか？考えるときりがなく心も痛くなります。

私たちが出来ること、脱原発を唱えていくのはもちろんですが、個人では難しく  
継続していくことも根気が必要です。では身近に出来ることは？守っていかな  
なければならないことは？それはもちろん家族…子供たちの生活です。

毎日放射線におびえて生活していくわけにはいきません。子供たちの心身の成  
長を支えていくためには、当たり前なことを当たり前にしてあげることなので  
す。

今回はサッカーを通じて調布市より復興支援を受け、交流させて頂くことが出  
来ました。綿密に考えられた様々なプログラムに感心し感動のしどろしどろでした。  
とても良い経験をさせて頂いたと思います。特に心に響いたのが、お寺、深大  
寺での体験です。歴史に触れ、お寺での生活を体験できたことは子供達にとっ  
ても貴重なものになったと思います。不慣れなところでご無礼が多々あり、苦  
笑いの連続でしたが…。お寺での生活では、ひとつひとつの行いは意味があっ  
て、その意味を考えることは自分を見つめなおすこと。気がついたことは、自  
分は周囲の支えがあって生かされていること、周囲に感謝して生活することの  
大切さ、その気持ちを持ち続けることが心身の豊かさを育むこと。出来そうで  
難しいことです。

習慣にするのは時間がかかりますが、子供たちも個々に何かを感じ取れたので  
はないかと信じています。

今回参加した子供たちは、あの3.11を経験し、現在も続いている困難も乗り越  
えてきている子供たちです。つらい経験ではありますが、その経験がいい方向  
に強く生きていける勇気になっていくことを願っています。

毎日の生活に追われ、現状を把握することに目を伏せて、心が麻痺してしまう

時があります。でも、こうしたあたたかい支援が、福島を思っ下さる方々がいることで、私たちが福島で生きていく支えであり、心の支えになります。

今回のサッカー交流を受けて、たくさんの支援を受けて、子供たちのたくさんの笑顔をお土産に持ち帰ることが出来ました。それぞれに関わっていただいたスタッフの方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

本当に心からお礼申し上げます。

調布市と福島が、そして岩瀬 FC がこれからも強い絆で結ばれていけるように願っています。

また、お会いできることを信じて、心の励みに過ごしていきます。

本当に有難うございました。

福島県須賀川市 岩瀬 FC 保護者 濱津 美保

平成25年9月1日

～調布から！復興支援プロジェクトの皆様へ～

残暑が厳しい日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

この度8/17からの3日間、調布へご招待して頂きありがとうございました。

子供たちが毎日しゃぎすぎてしまい、大変ご迷惑をおかけしてしまった事、お詫び申し上げます。にも拘わらず、いつも笑顔で接して頂いた水戸さん、横山さんはじめ「深大寺」のご住職様、調布の皆様大変お世話になりました。

福島へ戻ってから、サッカー観戦チケットを夏休みの思い出の宝物にしている子や、般若心経を唱える子、我が家の秀介も自ら進んで雑巾がけをするなど、お寺での経験をさせて頂き、子供たちも何かを得ることが出来たようで、感心しているところです。

たくさんの方々の応援やサポート、おもてなしや心温まる励ましの言葉を頂き、東京にも福島を応援して下さる方たちがいるのだと、私たちともども子供たちも感じてくれたことと思います。

楽しかった味の素スタジアムでのサッカー観戦、フレンドリーサッカー大会、花火やバーベキュー、JAXA 見学は、子供たちにとって、忘れられない最高の思い出になったようです。「深大寺」での食事作法や作務体験、「深大寺」の歴史にふれ、親としても今、教えなければならぬ事を改めて気づくことができ、感謝しております。

皆様への感謝の気持ちを忘れず、いつの日か恩返しができるよう、それぞれの目標に向かって頑張っていくつもりです。

これからも岩瀬 FC の子供たち、福島の子供たちの笑顔が絶えぬよう見守って頂ければ幸いに思います。

調布の皆様、本当にありがとうございました。

まだまだ暑い日が続いておりますので、お体を大切にお過ごし下さい。

岩瀬 FC 保護者 山崎優子

水戸 先生

調布のプロジェクトの皆さまへ

暦の上では彼岸が迫り、「暑さ寒さも彼岸まで」と厳しい残暑もようやくおさまってきたようです。皆様、お元気でお過ごしでしょうか。福島は一足早く8月26日に2学期が始まり、子ども達も2学期の学習、活動を順調におこなっているところです。

8月には、3日間、今年も調布の皆さまのご厚意に甘えさせていただき、19名もの大勢でおじゃまになり、本当にお世話になりました。あらためて重ねて御礼申し上げます。

1日目のJリーグの公式戦ではFC東京と横浜マリノスの試合を観戦させていただき、ほとんどの子がJリーグを観るのは初めての経験でした上に、あの素晴らしいピッチの近くに降りて、ハイタッチをするというめったにない経験をさせていただきました。ハイタッチの実現のためには、実行委員の皆さんやFC東京皆さんの数々のお骨折りがあったことだと思います。試合でのプロの迫力ある空中戦、スライディングなどの捨て身のプレー、90分走る姿勢、戦う気持ちの強さなどなど、子ども達は大きな歓声をあげて感動しておりました。今後の子ども達のサッカーの活動に生きることと思います。

今回、引率した子ども達は初めての4年生が半分で、やはりまだまだ幼いところがあり、皆さんにはさまざまと迷惑をおかけしたと思います。

しかし、深大寺での宿泊や食事、とりわけ朝の清掃や座禅の体験は、よそでは体験することができないもので、静かで豊かな時間を過ごさせていただきました。お寺の皆さまにも重ねて御礼申し上げます。また、パーベキューやカレーなどの手作りの食事、準備にはさぞ大変なことだったと思います。ボランティアの皆さんにも感謝申し上げます。

挨拶で何度も申しましたが、福島に住む私たちは調布の皆さんから同じ大人として、感謝の気持ちと同時にしっかりと学ばなければならないと思っています。皆さんのあたたかい言葉かけやもてなしの姿勢、心をくだいた見学や体験の内容、そして、様々な立場の人たちがネットワークを組んで、颯爽と力を合わせてボランティアの活動をなされている様子を見て、引率の保護者ともどもまたしても、感激して帰ってまいりました。

2020年の東京オリンピック開催も感動的に決まり、今回の子ども達も、もしかして支援やボランティアなどで参加するかもしれません。東京の皆さんへの感謝の気持ちを何らかの形で伝えたい、という気持ちを持って行って欲しいと思っています。

最後に、福島にいる子ども達を支援してくださる皆さんのような方々の思いと志を本当に大切に胸にかかえ、これからも子ども達と一緒にがんばり、また元気な姿で皆さまにお会いできたらばと考えております。

お礼の言葉はつきませんが、皆さまのお骨折りに重ねて感謝申し上げます。ありがとうございました。皆さま、どうぞ、お身体をご自愛くださいますように。

2013年9月17日

岩瀬FC監督 伊藤 弥